

わかたけ

春日部市立武里小学校
児童数416名(3/1)
平成30年3月1日発行

〇〇ファースト

校長 高橋 信行

平昌オリンピックが終わりました。日本選手団も目標としていたメダル数を超え、メダル獲得のたびに繰り返しニュースが流され、金メダルを獲得した選手に対しては、早くも国民栄誉賞の話が出るほどの盛り上がりようでした。しかし一方では、「どの選手たちも、本当にかわいそう」という声も多く聞かれたオリンピックでもありました。例えばスキージャンプは深夜の時間帯での開催となり、順位が決まった時には日付が変わっていました。極寒、しかも強風のジャンプ台の頂上付近で凍えている選手の様子が、何度も映し出されていました。ジャンプ競技にあまり関心がない地元の観客たちの多くは、寒さに耐えきれず、さっさと帰ってしまっただけです。また開会式も同様に極寒の夜に行われましたが、その場に立つことをずっと夢見てきた選手たちは、体中にカイロを貼り寒さに耐えながら参加していたようです。オリンピックは花火や照明の演出が主役なのでしょうか。さらにクロスカントリーでは、走り抜ける選手の背中を、コース周辺からの熱い声援で押してくれるはずの観客が極端に少なく、ある選手からは「こんなに静かな大会は経験したことがない」という、何とも淋しい言葉が聞かれました。その他の競技でも、選手たちにとって、あまりにも厳しい条件下での実施となってしまったものが多かったようです。欧米の巨大なテレビ放映権の絡みで、欧米テレビのゴールデンタイムに合わせたり、開催国の諸々の事情があったりすることは解りますが、なぜもっと『アスリートファースト』が実現できないのでしょうか。4年に一度のオリンピックのために多大な犠牲を払い、全てを懸け続けてきた選手たちが少しでもよい環境で、思う存分競い合うことができるよう条件を整えてやるのが、選手以外の全ての人たちの仕事だと思うのですが……。

話は転じて、学校は「子どもの幸せ」のためにあるものだ！ということはいうまでもありません。だから学校では、何事に於いても『子どもファースト』でなければなりません。様々な事情や利害関係が交錯してしまったり、様々な思いや願いが重なり合ったりで、その姿勢がぶれてしまいそうになることも多々ありますが、今回のオリンピックの問題点を反面教師とし、常に『子どもファースト』で判断・対応していく武里小学校であり続けたいと強く思いました。

さて、今回のオリンピックで私が最も驚き、そして最も感動した場面は、スピードスケート女子500mで金メダルをとった小平奈緒選手と、3連覇を阻まれ銀メダルとなった、韓国の人気選手でもある李相花選手が、肩を抱き合いながらリンクを周った場面でした。この二人の間には、二人にしか解らない大切な世界があるようです。かつて李選手が世界記録を連発し無敵を誇っていた時代、着実に力をつけてきた小平選手が2014年のW杯ソウル大会で初めて李選手を破りました。レース後、あわてて空港に向かう小平選手のために、タクシーを手配し料金まで払ってくれたのが李選手でした。「悔しかったはずなのに、私を助けてくれた」「いいえ、あなたがいたから私は記録を伸ばすことができたのよ」という二人の会話からは、お互いをリスペクトし合っている様子がうかがえます。また、小平選手がレースでの転倒が

続き悔し涙を流した時には、李選手がそっと寄り添い一緒に泣いてくれたこともあったそうです。「そんなこともあったから、今度は私が李さんに寄り添いたかった」と、3連覇を逃した李選手の悔しさを一緒に受け止めてあげた小平選手。アジアから世界に挑んだ2人のライバルが、ともに紡ぎ合ってきた切磋琢磨の物語が、そこにはありました。武里小の子どもたちにもいつかこうした素敵な経験を、豊かな体験を、たくさん積み重ねてほしいと願わずにはいられない場面でした。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様からの多大なる御理解・御協力のおかげで、武里小の教育活動を充実させることができました。今後も本校の職員一同、本気・全力で『子どもファースト』に邁進してまいります。より一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。今年度最後のあいさつといたします。



あえかさんミニコンサート



2月20日(火)にかすかべ親善大使でシンガーソングライターのあえかさんが来校し、ミニコンサートを開催しました。夕方の防災無線でも聴きなれている曲「心の空」をあえかさんと本校児童が合唱するなど、貴重な体験の機会となりました。

授業参観・懇談会



2月22日(木)～23日(金)にかけて行った、今年度最後の授業参観懇談会には、多くの保護者の皆様に御参加いただきありがとうございました。子どもたちは成長した姿を一生懸命見せようと張り切っていました。平成29年度も残りあと少しですが、学習や生活のまとめを「本気」「全力」で行って参ります。

3年生 押し絵羽子板教室



2月8日(木)に講師の方をお招きして、3年生が「押し絵羽子板づくり」に取り組みました。延期になっていたこともあり、子どもたちはとても楽しみにしていました。できあがった作品は、どれもすばらしい作品になりました。御協力いただきました講師の方々、保護者の方々ありがとうございました。

5年生 トマトの学校



2月7日(水)に、5年生が「トマトの学校」を行いました。種苗会社さんの御協力のもと、1時間はトマトなどについて座学での授業を、もう1時間は、調理実習でトマト牛丼を作りました。家庭科の授業の調理実習とは一味違った授業となり、子どもたちも興味を持ちながら授業に参加していました。

1年生 地域の幼稚園との交流会



2月22日(木)に本校体育館にて、地域にあるルネサンス呑龍幼稚園の園児のみなさんと、本校の1年生との交流会を開催しました。今日のために1年生はたくさんの準備をしてきました。交流会は大成功で、園児のみなさんも1年生も、笑顔あふれる場となりました。

4年生 福祉体験教室



2月8日(木)に、高齢者の生活の様子を体感する授業を、13日(火)には、盲導犬と触れ合う授業を4年生が行いました。相手の立場に立って、物事を考えることの大切さを子どもたちはしっかりと感じ取ることができました。